



全カ一心

No.24

令和3年12月20日

「夢を抱き、絆を大切にできる子どもを育もう～「よろこばせごっこ」で

都農町立都農小学校 TEL.0983-25-0049 FAX.0983-25-0273 文責：校長 三橋正洋

「やりぬく力」を高めました～持久走記録会

10日(金)、持久走をするには絶好の天気のもと、記録会を実施しました。まずは藤見公園陸上競技場というすばらしい場所で、走れるという幸せ。学校から歩いて10分程度に、こういう恵まれた環境、そして都農enjoyスポーツクラブの方々に心から感謝です。

記録会当日、11月中旬からこの日へ向けて練習を頑張ってきた力を、みんな精いっぱい出し切る姿を見てとても感動しました。こうして頑張れたのは本人の頑張りはもちろんのことですが、応援に来られた保護者の方々、そしてスペシャルサポーターとして力強い声かけをしていただいた「ヴェロスクロノス都農」の選手のおかげです。本当にありがとうございました。

この行事を通して、最後まで「やりぬくこと」の大切さや感動を味わったおすすっ子。きっとこれからの生活の中で、生かせる何かを獲得したことと思います。



1・2年生からスタート!



あこがれのサッカー選手とともに…



温かい応援、ありがとうございました



6年生とヴェロスクロノス都農のみなさんとパチリ

- 6日(木)…第3学期始業式、全校集団下校、親子心のアンケート
- 7日(金)…清掃班編成
- 13日(木)…学力調査(国・理)
- 17日(月)…図書貸出開始
- 21日(金)…命の日、避難訓練(火災)
- 28日(木)…夢先生(5年)

- 11日(火)…町たんけん(2年)
- 14日(金)…学力調査(算・社)
- 18日(火)…都農中学校説明会(6年)
- 24日(月)…リーダー会
- 31日(月)…全校集会



「全カ一心」カラー版は、都農小ホームページでご覧ください。

「気づきの心」を高めます

最近、「とてもすばらしいなあ」と思うこと、それは“周りのことに気がつき、自然とさり気なく温かい関わりができる人”の存在です。“困っている人に自然と手を差し伸べてくれる”“いつも笑顔でだれにでも声をかけてくれる”“先を見通して段取りをしてくれる”“～こういう人がいると近くにいと、本当に心強く、心がホッとします。自分自身、そういう人になろうとしても、なかなかうまくいきません。それは、その人に「気づきの心」があるかどうかだと感じます。この心は、生まれつきもっている人もあるかもしれませんが、多くはいろんな経験から身に付いてくるものようです。いつも相手の立場を心で考えて行動できる「気づきの心」。今回、2つの機会、「気づきの心」を学ぶ機会がありましたので、紹介します。

12/11⇒【第63回宮崎県PTA研究大会日南市大会】

毎年行われている大会。今年は「オンライン開催」で、YouTubeでの視聴。私は自宅で参加しました。とても充実したプログラムで、学びの多い大会でした。その中、トークセッションでは「親と子の未来をひらくコミュニケーション」をテーマに、濱田詩朗さんとここねさん親子が出演され、日頃ラジオやテレビでは聞くことのできないお話をたくさん聞くことができました。印象的だった「気づきの心」(周りを大切に作る心)は…

○親として⇒子どもがいつも笑えるように見守っていきたい。子どもの笑顔が親のエネルギーになります。

○子として⇒自立していくために、これまで出会った人から学んだことをこれからの人生に生かしていきたい。

「ありがとう」「一日必笑」が親子コミュニケーションの秘訣です、とお互い笑顔で言い合える…本当にすばらしい親子関係だと思いました。こうして周りの人を認め合い、たたえ合うこと、これは親子に限らず、全ての人間関係でも言えることだと強く感じました。

12/15⇒【アンガーマネジメント研修】

本校の教職員研修に日本アンガーマネジメント協会の方に来ていただき、感情のコントロール等について学びました。“怒りが生まれるのは、それぞれがもつ「こうあるべき」という理想があって、それと現実とのギャップが生まれると「怒り」という感情が出てくるため”で、このギャップをできるだけなくす方法などを具体的に学びました。その中で、「気づきの心」(周りとうまく接していくための心)は…

- 怒りを覚えたら6秒待ってみる
- 怒りを覚えたらそれを記録しておく

いろいろな考え方やものとのとらえ方をもつ多様な人たちとうまくつきあうスキルや心を持ち合わせるだけで、穏やかで楽しい毎日を送ることができる～「気づきの心」を身につける貴重な機会を得ることができました。

そういえば、おすす学級前の廊下に、この内容と似た掲示物があります。

- ・イライラしたときは、人にめいわくをかけないで、上手に発散することが大事。たとえば、数を数える、水を飲む、絵を描く…

まさにこれが「アンガーマネジメント」。日頃からこういうことを意識して、「気づきの心」で、自分も周りの人も笑顔にできる人をお互い、目指して…。

